



◇ 教頭あいさつ ◇

新たな時代を迎えて

猿田かおる

先日、小笠山運動公園でマラソン大会を実施しました。秋晴れの清々しい青空のもと、額に汗して走る生徒たちを多くの保護者の方々や地域の皆様が応援してくださいました。本当にありがとうございました。

さて、「令和」の時代が幕を開けました。「令和」という元号は『万葉集』が出典であり、海外へは「Beautiful Harmony (美しい調和)」とその意味が紹介されています。「人々が美しく心を寄せ合うなかで文化が生まれ育つ」という意味を端的に表現しています。そして、春野校舎もかくありたいと考えます。生徒たちは日々それぞれの個性を発揮し、互いに協調し合いながら生活を送っています。勉強を頑張っている生徒、部活動に全力で取り組む生徒、責任感が強く絶対に自分の仕事を忘れない生徒、ユーモアセンスが抜群な生徒、友達思いの心優しい生徒、礼儀正しい生徒、誰とでも仲良くなれる生徒、リーダーシップを発揮することができる生徒、走るのが得意な生徒、歌を歌うのが大好きな生徒、絵が上手な生徒、料理が得意な生徒、とにかく頑張り屋で諦めない生徒。生徒たちの個性の一部を紹介しました。そこに、先生方や保護者の方々、地域の皆様の温かさが加わることで、春野校舎の調和が生まれているのだと思います。



ですが、人と人との関係ですので、時にはぎこちなくなることもあります。しかし、我々は長い人類の歴史に育まれた「言葉」と「思いやりの心」を持ち合わせています。戸惑いながら迷いながら、生徒たちは調和を目指して一歩ずつ進んでいきます。

高校生活は長い人生の中のたったの3年間です。たったの3年間ではありますが、生徒たちにとってはこれほど密度の濃い年月はこれまでの人生でもこの先の人生でもなかなか味わえないものではないでしょうか。科学技術が目覚ましい進歩を遂げる新しい時代のなかでも、やはり「人と人とのつながり」はかけがえのないものであり、その礎を生徒たちにはこの春野校舎で育んでもらいたいと望んでいます。

◇ 木の文化 (フォレストガイダンス) ◇

11月1日(金) 春野町五和の森林



TENKOMORIの方を講師にお迎えし、林業の意義や山仕事のおもしろさを知り、春野町についての理解を深め、職業選択について考える取り組みを1年生対象に行いました。

当日は西部農林事務所天竜農林局の御協力のもと、春野町五和の森林に出向き、実際の山林内での作業を見学させていただきました。

11HR 井堀遥生さん「僕は木をノコギリで切ることはやったことがあり、チェーンソーで切るのは父がやっていたのを何度か見たことがありました。ですが、重機を使うところは見たことがなかったので、その迫力のすごさに驚きました。しかも動きがなめらかでアームの動きも速く、まるで人の腕のようで操縦者の腕がかなり良いことが分かりました。そのうまさに驚きが止まりませんでした。」



◇ 春老連の方々とおふれあう会 ◇

11月6日(水) 本校体育館・立志館、ふれあい公園



春老連の方々を学校にお招きして、レクリエーションと一緒に楽しみました。体育館では輪投げを、立志館でフォークダンス、そしてふれあい公園ではグラウンドゴルフを行いました。初挑戦の生徒も多く、最初は動きもぎこちなかったのですが、教えていただきながら段々とスムーズに動けるようになりました。レクリエーションの後はお茶とお菓子を囲んで会話を楽しみました。





11HR 馬淵ましろさん「私は初めてグラウンドゴルフをやりました。春老連の皆さんは簡単そうにやっていたのですが、やってみると全然うまくできなくて難しいなと思いました。でも、やっていくうちにアドバイスをいただいたお陰で少しだけ上手になったような気がしました。とても楽しく過ごすことができて良かったです。」

◇ **マラソン大会** ◇ **11月15日(金) 小笠山運動公園**



ラグビーW杯の熱狂の余韻が残るエコパスタジアム前をスタート・ゴール地点としてマラソン大会を実施しました。コースを2周する男子からスタートし、その10分後に女子がそれぞれスタートしていきました。当日は快晴で、走る生徒たちの額には汗が伝う程でした。そして、全員が完走することができました。上位者は以下のとおりです。

【男子の部】 1位：2年長田峻弥、2位：1年廣岡大和、3位：3年鈴木悠大

【女子の部】 1位：2年川合志歩、2位：3年松山穂香、3位：2年田端古都絵



22HR 長田峻弥さん(男子1位)「今回の目標は『優勝』でした。なので優勝できたことはとても嬉しいですが、しかし、前回大会の優勝者のタイムを上回ることができなかったのは悔しいです。来年の大会では今回の記録を上回って優勝したいです。」

21HR 川合志歩さん(女子1位)「私は大会までベスト3を目指して練習してきました。迎えた大会当日は、先輩と1位を争いました。走っている時、2位で終わると推測していましたが、下り坂で一気に追い抜きました。そして1位でゴールした時、疲れより快感でした。去年は3



位でも驚いたのに、今年は1位だったことがさらに驚きでした。優勝トロフィーが来年も期待をかけてくれているように感じました。」

11HR 廣岡大和さん(男子2位)「僕は走ることに自信はありますが、順位は特に狙わずに自分が満足できるように走ろうと思いましたが、結果は2位でした。2周目でペースが少し遅くなって目の前にいた先輩から少しずつ離されてしまったのが残念でした。来年の大会では1位がとれるよう練習していこうと思います。」



31HR 松山穂香さん(女子2位)「今年の大会はとても苦しかったです。部活を引退し体力が落ちていたので余計に辛かったです。走っている時は『辛い。苦しい。歩きたい。やめたい。』とずっと考えていました。走り終わった後はとても悔しくて泣いてしまいましたが、友達が励ましてくれたことが嬉しかったです。結果は2位でしたが、歩くことなく走り切れてよかったです。」



◆「はるの産業まつり」に参加しました♪◆ 11月16日(土) 春野協働センター駐車場特設会場
吹奏楽部、郷土芸能部、3年生商業類型の生徒たちが参加させていただきました。ステージでの演奏では、多くの方々から拍手をいただき、励みになりました。「春野茶好コーン」も大好評につき屋前には売切となりました。ありがとうございました！



※お知らせ※ 12月28日(土)~1月5日(日)の間は閉庁いたします。

内容についてのお問い合わせは、

〒437-0625 浜松市天竜区春野町堀之内 284 ☎053-985-0306 天竜高校春野校舎内 総務・図書課 までお願いします。

※カラー版「春枝だより」は天竜高校春野校舎 HP で！

[天竜春野校舎](#)

[検索](#) 🔍